

# なかがわ

広報

2007. 5



No.20

- 自分たちの住む町をいつもきれいに 2
- ホースヘッズ村の親善訪問団が来町 4
- 身近な相談相手…行政相談委員 5
- 平成21年4月を目指して 6
- 「環境基本計画策定会議」公募委員を募集 8
- 町税の滞納整理を県と協働で推進します 9





# 町を れいに



## 「とちぎの環境美化県民運動」の実施

平成17年度まで旧馬頭町、旧小川町では「ごみゼロの日」として、5月下旬の日曜日に11都県で開催する「環境美化キャンペーン」に参加してきました。昨年度から那珂川町として初めて「とちぎの環境美化県民運動」に参加しました。今年度は5月27日を「県民統一行動日」として県内全域で一斉清掃が行われます。

当町では馬頭地区は自治会中心に、小川地区は子ども育成会を中心に河川や道路などの清掃作業を実施しますので、皆さまのご協力をお願いします。

なお、平成18年度には1,625人が参加し、缶類9,522個、ビン類1,669個、ペットボトル819kgなど、ごみ全体で1.9tを収集しました。詳細は下表のとおりです。

### 「とちぎの環境美化県民運動」参加へのお願い

町民の皆さま、町内の清掃活動にご参加くださるよう、ご協力をお願いします。

- 日 時 5月27日(日) 午前7時～午前9時
- 場 所 町内全域(小雨決行)
- 問い合わせ 住民生活課生活環境係  
☎ 0287-92-1112

### 「とちぎの環境美化県民運動」とは

県下一斉に環境美化運動を実施することにより啓発効果を高め、環境意識のさらなる高揚を図るとともに、地域社会における県民の交流や協力を深め「とちぎの人間力」形成に資するため実施するものです。具体的な内容は次のとおりです。

- 散乱ごみ等の一斉収集及び環境美化活動の実践
- マイカー利用者、観光客に対する空き缶等持ち帰り、不法投棄防止の呼びかけ
- 県民に対する運動の周知及び散乱ごみ問題の啓発

### 平成18年度那珂川町「とちぎの環境美化県民運動」実績

地区名及び団体名	参加人数(人)	スチール缶(個)	アルミ缶(個)	ビン類(個)	ペットボトル(kg)	燃えるごみ(kg)	燃えないごみ(kg)
馬頭	327	421	583	145	59.4	73	11.4
健武	85	430	230	76	20	21.6	0
矢又	94	352	445	162	9.9	21	3
和見	23	121	74	29	1	6	1.5
小口	72	368	836	343	61	20	4.5
北向田	30	400	300	70	3	9	6
久那瀬	66	57	64	16	27.5	172.5	3.5
松野	58	278	205	73	9.5	10.5	3.5
盛泉	68	258	226	110	4.5	14.5	2
大内	25	25	210	15	0.5	2	1
大山田下郷	28	100	200	15	1	2	1
上町育成会	6	48	6	4	0.3	5	2
栄町育成会	20	23	7	25	0.2	1	2
舟戸育成会	15	32	21	2	0	6	2
仲町育成会	10	15	21	7	20	1.5	3
吉田育成会	5	10	4	0	0	0	0
高岡育成会	35	60	100	20	1	6	0
10区育成会	22	400	200	150	12	12	0
薬利育成会	26	90	30	36	3	9	1
浄法寺育成会	27	200	0	0	100	0	1
各小学校	478	268	157	70	6	35	26
各種団体等	105	774	873	301	478.7	8.5	46
合計	1,625	4,730	4,792	1,669	818.5	436.1	120.4

※各種団体等は、老人会、婦人会、漁業組合、ボーイスカウトなどです。

※平成18年度実績については、実施当日が雨のため、参加団体が通年より少なくなっています。

# 自分たちの住む いつもぎ



## 「愛ロードとちぎ」合意業者及び団体

- ・住友金属鉱山シボレックス(株) 栃木工場
- ・佐藤建設(株)
- ・(株)吉野工業所 那須小川工場
- ・(株)吉野工業所 小川第2工場
- ・小川舟戸水神会

## 「愛ロードとちぎ」に 4社と1団体が合意

「愛ロードとちぎ」は地域のボランティア団体、町、道路管理者(県)の3者が道路美化活動のパートナーとして協力し、安全で快適な道路環境の向上を目指すことを目的に活動しています。

当町では次の4社と1団体が合意書を取り交わし、道路の清掃作業などを実践しています。

## 6年目を迎えた「小川舟戸水神会」の清掃活動

自分たちの住む地域をいつもきれいにしておこうと「舟戸水神会」が清掃活動を始めてから今年で6年目を迎えます。

会員は29名。おもに那珂川堤防のサイクリングロードや県道矢板馬頭線沿線の除草作業、ごみ拾いを年4回定期的に実施しています。

「舟戸水神会」が中心となつて、婦人団体「舟戸元氣かい」「本町リトルクラブ」も参加し、

地域ぐるみで取り組んでいます。昨年は朝6時に集合。約2時間の作業で軽トラック1台分のごみを収集しました。これらの活動が認められ、平成17年7月には南那須地区緑化推進委員会から感謝状が贈られました。

田所進会長は「環境意識が高まり、以前と比べるとごみの量は減っているが、自分たちの住む地域がいつもきれいであるよう、今後もこの活動を継続していきたい。今年も5月27日に合わせて実施します」と話していました。

## 機械式生ごみ処理機設置補助金制度

町では、ごみ減量化の一環として家庭から排出される生ごみを自家処理する機械式生ごみ処理機を設置しようとする方に対し、購入費用の一部を補助します。

- 補助の対象  
機械的に生ごみの容量を減少させる機種
- 補助資格  
①那珂川町に住所を有し、かつ、居住している者  
②生ごみ処理機で処理されたものを自家処理または利用できる者
- 補助金額  
・購入費の3分の1(1,000円未満の端数金額は切り捨て)  
・限度額2万円
- 補助台数 1世帯につき1台
- 問い合わせ 住民生活課生活環境係  
☎0287-92-1112



小川舟戸水神会のメンバー



# アメリカ ホースヘッズ村の 親善訪問団が来町

URL  
http://www.horseheads.org/



役場庁舎を見学するディックさん、モーリンさん、メリーさん（左から）

**11回目を迎えた交流**  
4月7日から12日までの6日間、姉妹都市ホースヘッズ村（アメリカ）から親善訪問団員が来町しました。  
ホースヘッズ村との交流は、平成5年4月に旧馬頭町が姉妹都市として提携し、那珂川町になってからも引き続き交流しているもので、今回で11回目の交流となりました。  
今年3月には当町の中・高校生など17名がアメリカへ渡り、ホームステイなどの貴重な体験をして来たところです。  
今回の訪問団員は学生8名、大人3名の計11名が参加。町内の6軒の家へホームステイしました。団員が日本の生活を体験し、文化や習慣の違いを学んだ様子をご紹介します。



水砂焼のこころを体験



板山家とタイラーさん、エドワードさん



船見家とアンソニーさん、ライアンさん



風土記の丘資料館で火起し体験



小高家とモーリンさん、アシュリーさん



岡家とエヴァンさん、ナサニエルさん



まほろば太鼓の練習を体験



馬頭祝太鼓の衣裳を着て



トマト農家を視察

## 身近な相談相手：行政相談委員

### 行政相談制度とは？

行政（総務省）と民間有識者である行政相談委員が一体となって、皆さんからの行政に関する苦情や意見・要望を受け付け、その解決や実現を促進するとともに、行政運営の改善などを図っています。

### このような場合にはご相談を

国の仕事、特殊法人等の仕事

●相談をしたが、説明や措置などに納得がいかない。

●苦情や困っていることをどこに相談してよいかわからない。

●制度や仕組みがわからない。

年金、医療保険、老人保健・福祉、交通安全、郵便、道路、行政窓口サービス等

●道路の案内標識をもっとわかりやすくしてほしい

●鉄道とバスのダイヤを調整して乗り継ぎ時間を確保してほしい。

●年金の裁定額に納得できない。

●許可申請をしたが、早く決定してほしい。

### 平澤秀子氏 守谷次男氏 が行政相談委員に

行政相談委員に平澤秀子氏（馬頭地区担当）、守谷次男氏（小川地区担当）が4月1日付けで、総務大臣から委嘱されました。

行政相談は毎月第3・第4水曜日に開催されているほか、自宅で相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ 総務課行政係  
0287-92-1111



守谷次男氏



平澤秀子氏

## 人権擁護委員制度をご存知ですか？

人権擁護委員制度は、地域に根ざした活動を行っている民間の人たちが地域の中で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたものであり、諸外国にも例をみない制度です。

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層

の人権思想の啓発に努めることを申し合わせています。

那珂川町には法務大臣から委嘱を受けた次の人権擁護委員がいます。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

### お問い合わせ

住民生活課戸籍住民係  
0287-92-1112

### 町の行政相談委員

- ・平澤 秀子（東戸田） ☎0287-96-2557
- ・守谷 次男（小川） ☎0287-96-3169

### 5月の行政相談日

- 16日 馬頭総合福祉センター
- 23日 すこやか共生館
- 時間 午前9時30分～11時30分

### 町の人権擁護委員

- ・長谷川久夫（小川） ☎0287-96-2565
- ・大金 進（大内） ☎0287-92-3869
- ・高林 和男（大山下郷） ☎0287-93-0102
- ・高田 敬（馬頭） ☎0287-92-2370
- ・岡 豊子（久那瀬） ☎0287-92-5604
- ・薄井 忠恵（小川） ☎0287-96-4398
- ・岸 礼美（片平） ☎0287-96-2616

### 特設人権相談所の開設

- 日時 6月1日 午後1時から3時まで
- 場所 馬頭総合福祉センター  
小川総合福祉センター



小川小学校で行われた人権の花贈呈式

今月は、

「地上デジタルテレビ放送」についてお知らせします。

「いつでも、どこでも、何でも、誰でもがITの恩恵を」

# 平成21年4月を目指して

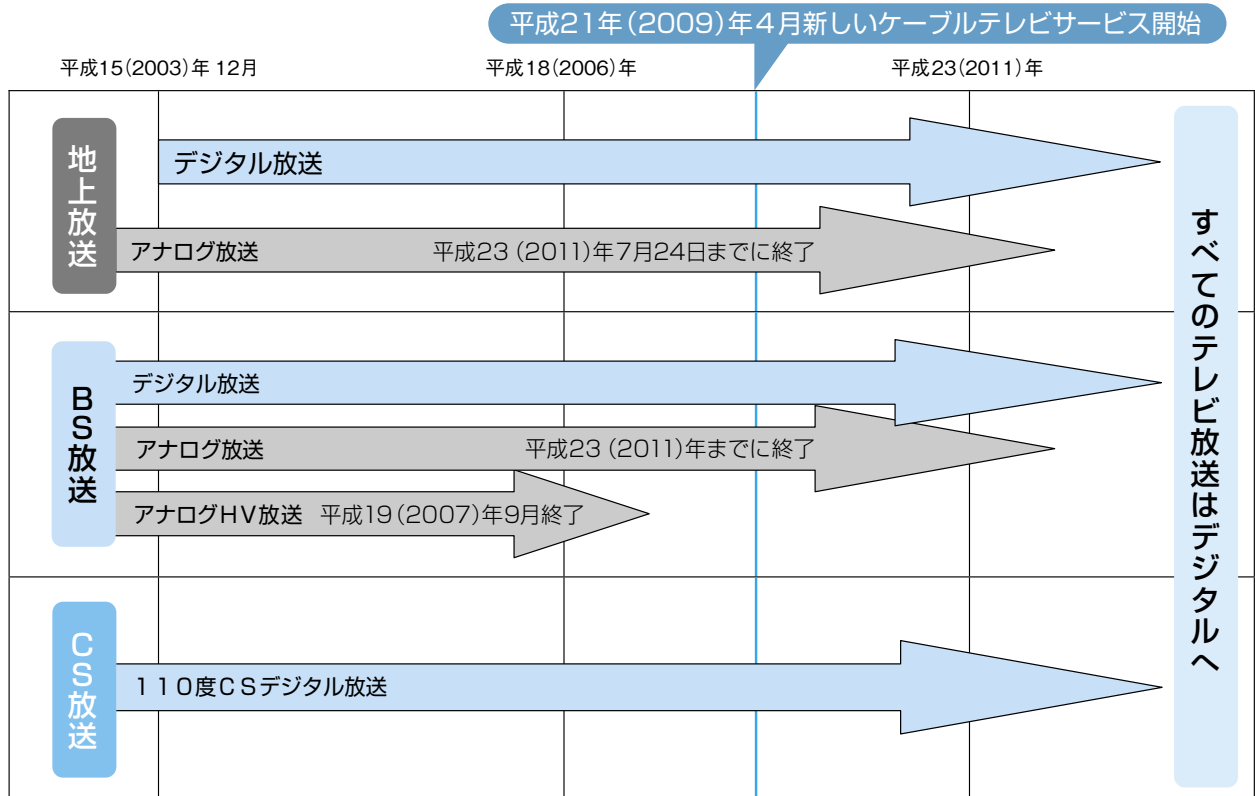
## 高度情報化推進室から

～那珂川町ケーブルテレビ高度化事業～

Vol.20

### 地上デジタルテレビ放送の開始とアナログテレビ放送の終了の時期について

地上デジタルテレビ放送（地デジ）は、平成15（2003）年12月に関東・中京・近畿からスタートし、そのエリアを順次拡大し、すでに、全国の都道府県庁所在地において放送中です。昨年12月からは、矢板中継局からも地上デジタルテレビ放送が開始されました。平成20年3月ごろに馬頭中継局からも放送開始の予定です。そして、4年後の平成23（2011）年7月24日までは、アナログテレビ放送からデジタルテレビ放送に完全移行になります。



### 地上デジタルテレビ放送を見るためには

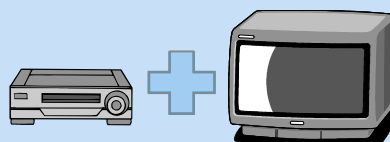
今までのアナログテレビは、そのままでは、地上デジタル放送が見られなくなります。

地上デジタル放送を見るためには、次のような対応が必要です。

**デジタルテレビに買い換える**



**デジタルチューナーをつける**



※地域によっては、地上デジタル放送を視聴できない場合があります。

**ケーブルテレビに加入し、STBをつける**





## 地上デジタルテレビ放送による放送サービスについて

デジタル技術を使うと、テレビがもっときれいに便利になり、放送サービスが充実します。具体的には、次のとおりです。

### 1 映像障害等の解消

アナログ放送では、視聴者に届くまでに雑音で映像と音声が劣化したり、高い山などの影響でゴーストが起こりますが、デジタル放送では劣化やゴーストはなく、高品質の映像・音声が届けられます。

### 2 高齢者や障害のある方へのサービス

受信機の標準機能として字幕放送を楽しむことができたり、ドラマなどの筋書きを音声で紹介する解説放送や、受信機によってはゆっくりした速度で聞くことができます。

### 3 ハイビジョン

16対9のワイド画面、ハイビジョンによる高画質の映像、CD なみの高音質の音声により、スポーツ番組や自然番組が、まるでその場にいるかのような臨場感と迫力を楽しめます。

### 4 データ放送

データ放送により、リモコンのボタンを押すだけで、視聴している番組に関する情報やニュース、気象情報、交通情報、さらに暮らしに役立つさまざまな情報をいつでも見ることができます。

### 4 複数番組の同時放送

デジタル化により、標準画質の番組は2～3の番組を同時に放送することが技術的に可能となります。スポーツ中継が延長されても、ドラマなども遅れることなく見ることができます。

### 5 電子番組ガイド (EPG)

当日から一週間分の番組表がテレビ画面上で見られ、番組の検索をすることができます。視聴予約や録画予約は楽々簡単にでき、放送時刻の変更があってもすぐに対応します。

### 6 双方向サービス

受信機器に電話回線やインターネット回線をつなぐことにより、テレビ局と双方向にやりとりができます。リモコンの操作で視聴者参加型のクイズ番組やリクエスト番組などに参加できます。

### 7 携帯・移動体向けのサービス (通称:ワンセグ)

携帯電話のほか、カーナビ、ポータブルテレビなどで、外出先でも地上デジタル放送が楽しめます。特に緊急災害時には、電話が混み合っていない状況でも、確実に避難情報などが受信できます。

## 悪徳商法にご注意!!

テレビ調査人や工事人を名乗って不正請求を行ったり、郵便による振り込め詐欺（架空請求）を行ったりする例がおきています。地上デジタル放送に関する誤った情報や不十分な情報にもとづいて、関連商品やサービスを売りつける悪質商法にご注意ください。

## 副町長に泉正夫前助役

泉正夫前助役が4月から副町長となりました。

これは地方自治法の一部改正によるもので、助役制度が廃止され、新たに副町長を置くこととなったためです。

## 岡忠一収入役が退任

旧馬頭町の助役、当町の収入役として新町「那珂川町」の誕生に尽力された岡忠一収入役が、3月31日付で退任されました。



## 町教育委員会職員に小口さん

南那須広域行政事務組合教育委員会が廃止されたことに伴い、町教育委員会職員として勤務することになった小口公正さん（小川）をご紹介します。



「昭和61年から3年間馬頭中学校に勤務し、それ以来の那珂川町勤務となります。」

今回は、教育行政の立場での仕事になりますが、よりよい教育ができるよう教師視点に立って学校現場を応援していきたいと考えています。よろしくお願ひします」

## 「那珂川町環境基本計画策定会議」公募委員を募集

町では、総合振興計画に示された町民参画の取り組みの充実と協働のまちづくりを推進するため、環境基本計画の策定にあたり、次により委員として参加して下さる方を募集します。

環境基本計画とは、町の将来像を環境面から実現するとともに、環境保全に対する取り組みを町のみならず町民及び事業者が公平かつ適正な役割分担のもとに連携・協力し、総合的かつ計画的に推進するためのものです。

◆募集人数 10人以内（委員20人以内のうち）

◆役割・活動内容

- ①環境基本計画（案）の策定
- ②環境基本計画（案）策定のための調査・研究
- ③その他、環境基本計画（案）策定に必要なこと（先進地視察への参加など）

◆任期

委嘱された日から計画策定事務の終了の日まで（策定期間は平成21年2月までを目標としています。）

◆報酬 無償

◆応募資格

応募時の年齢が20歳以上65歳未満で次の条件を満たす方

- ①町内に住所を有する方
- ②概ね1ヵ月に1回程度開催される会議に出席可能な方

③地方公共団体の議員または常勤の公務員でない方

◆応募方法・申し込み

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、役場企画財政課へ申し込んでください。

※郵送でも受け付けます。

※申込書は役場企画財政課でお受け取りください。ホームページでも入手できます。

◆募集期間

平成19年5月15日（火）～

平成19年6月8日（金）まで

※郵送の場合は当日消印有効です。

◆選考 応募者多数の場合は、町において年令構成や意見等を総合的に考慮して選考し、決定します。

◆問い合わせ 企画財政課企画調整係

☎0287-92-1114

e-mail:kikaku@town.tochigi-nakagawa.lg.jp



# 町税の滞納整理を

## 県と協働で推進します

### 地方税徴収特別対策室を設置

県や市町村が住民の皆さまに提供する様々な行政サービスの主な財源となっているのが、税金です。この税金を納期限までに納税者が納付していない状況を滞納といいますが、滞納すると本来納めていただく税金のほかに、督促手数料や延滞金を納めていただくこととなります。

また、納税者が税金を滞納したままにしておくと、その方の意思に関わらず強制的に滞納処分が行われるなど、不利益を受けることにもなります。

県では、平成19年度から納税者皆さまの公平性を保ち滞納の解消を図るため、県と市町村が協力する「地方税徴収特別対策室」を設置しました。

当町でも滞納整理を推進するため、この対策室に職員を派遣し、今まで以上に滞納整理に取り組んでいきます。その内容は、次のとおりです。

### 納税相談

町税等を納期限までに納めることが困難な方の納税相談を行います。

### 納税催告

納期限が過ぎても納付のない方に対して、文書（催告書）の送付、電話催告、自宅訪問等を行います。

### 財産調査

滞納者の財産状況について、各関係機関に対し、調査を行います。

### 差し押さえ処分

財産調査の結果、処分可能な財産があった滞納者に対して差し押さえを実施します。差し押さえ後も納付にならない場合は、差し押さえた財産を公売等により換価し、滞納税に充てることとなります。

※これらの財産調査や差し押さえ処分は、法律に基づき滞納者の了解を得ずに行うことができます。

### 問い合わせ

税務課 管理収税係

☎ 0287-92-1120

## 急増しています。振り込め詐欺被害!

県内で3月から振り込め詐欺の被害が急増しています。最近の手口は、

- 息子や親戚になりすまし、「携帯電話の番号を変えた。明日電話をかけてくれ」などと連絡があり、翌日その番号に電話をかけると、「会社の金を使い込んでしまった」などと称して金の振り込みを指示する。
- 税務署などを装い、「税金を還付するので手数料を振り込んで欲しい」等指示する。

など巧妙になっています。

もしも、「お金を振り込んでくれ」などという電話があった場合は、

- 慌てて一人で銀行や郵便局へ行って振り込まないこと。
- 周りにいる人に相談すること。
- 不審と感じたらすぐに警察に連絡すること。

を守って、被害に遭わないように十分に注意してください。

那珂川警察署 ☎ 0287-92-0110



# 北沢の不法投棄の 解決に向けて(19)

町では、町民などを対象に最終処分場に対する理解を深めることを目的として、先進地視察を実施しています。那珂川町になってから、各種団体、グループの方々が12団体、約300人に最終処分場を実際に見ていただきました。

視察先は、埼玉県寄居町の「埼玉県環境整備センター」と茨城県笠間市の「エコフロンティアかさま」を中心に実施しています。

今回は、最終処分場の先進地視察について説明します。

「埼玉県環境整備センター」は全国で最初につくられた県営の管理型最終処分場で、県内の一般廃棄物や産業廃棄物を受け入れています。また、彩の国資源循環工場があり廃棄物のリサイクル、中間処理や廃棄物発電の工場など9社が立地しています。

また、「エコフロンティアかさま」は県出資の(財)茨城県環境保全事業団により運営され、平成17年8月に供用を開始した最新の技術で建設された最終処分場です。埋め立て容量は馬頭最終処分場の約3倍で240万㎡になります。

最終処分場について皆さん

はいろいろなイメージをお持ちだと思います。どうぞご自身の目で実際に処分場をご覧になってください。

行程は「埼玉県環境整備センター」を午前9時に出発し、午後から1時間30分位の視察時間になり、夕方6時位に戻る予定です。茨城県の「エコフロンティアかさま」については、午前・午後どちらでもよく、視察時間は2時間程度、往復で3時間程度になります。

今年度についても、団体やグループを対象に継続して実施していきたいと考えておりますので、よろしく願います。

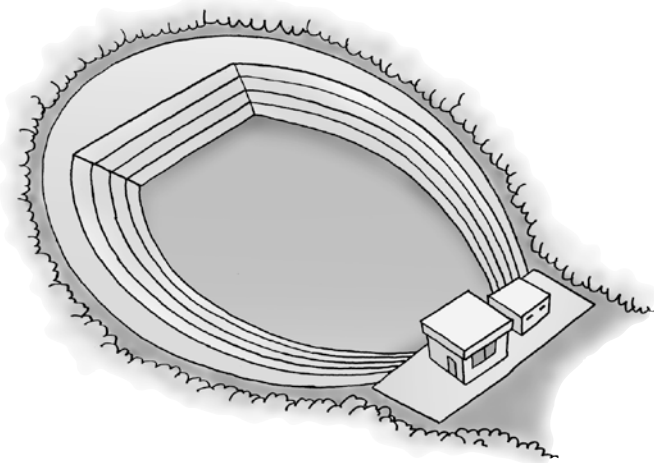
## 相談窓口の開設

馬頭最終処分場について、町民の皆さんの疑問にお答えし、ご意見やご要望をお伺いするため、県と共同で相談窓口を開設しています。

相談日 毎週水曜日(当分の間)  
 時間 午後1時～午後6時  
 場所 那珂川町役場本庁2階 第3会議室  
 問い合わせ 県 馬頭処分場整備室 ☎028-623-3227  
 町 環境整備対策室 ☎0287-92-1110



詳しくは 環境整備対策室  
 (☎0287-92-1110)  
 までお気軽にご相談ください。  
 次回は、それぞれの処分場について紹介したいと思います。





# 「住民と住民」



国際交流員  
アンドリュー・シューク

先月、姉妹都市であるホースヘッズ村親善訪問団の11人が那珂川町を訪れました。その前の月、私たち那珂川町の訪問団17人が1週間ほど姉妹都市に滞在しま

した。米国にあるホースヘッズ村と交流が始まったのは1990年でした。そして、正式に1993年4月に「国際親善姉妹都市盟約書」に旧馬頭町の白寄町長とホースヘッズ村の副村長のスウィートさんがサインしました。ところで、日本で初めて姉妹都市提携を結んだのは長崎市とアメリカのミネソタ州にあるセントポール市という都市でした。1955年に締結され、歴史上重要なことでした。そのセントポール市は人口が約28万人で、現在世界の9つの都市と姉妹都市を結んでいます。姉妹都市交流というと、いろいろな社会的な目的があり、教育、文化、産業、経済など各分野にわたる交流を行っています。

なぜ姉妹都市交流が大切なのかというと、世界が小さくなっているからです。工業が発展したことで、飛行機での世界旅行がしやすくなってきて、そして世界中どこのニュースでも、すぐに私たちは知ることができます。私たちは世界の一家族の中にいるのだということ、私たちにはそれぞれアイデンティティがあるということがわかれば、国際理解が深められるようになります。

さて、ホースヘッズ村との盟約書を見た私の感想です。まずは教育。児童・生徒や教員の皆さんも、ホームステイやホースヘッズ村の先生たちと交流し、また、来日時にはたくさんの生徒・先生が交流に参加できるといいと思います。

それから文化。わが国の美術や生活を紹介してあげればあげるほど、自分の国の文化も自覚することができます。

それから産業。那珂川町には農業や工場があるので、経営指導者の皆さんとホースヘッズ村の産業を見学に行ったり、ゼミに行ったりしてはどうでしょうか。例えば、地球温暖化という問題が世界中どこでも影響されると言われているのですが、姉妹都市と話し合いをしてお互いに関心のある事項について意見を交換してみると、両町村の繁栄、それから世界的な協力が得られ、問題の解答をもっと見つけられるでしょう。

それから住民福祉の発展。姉妹都市とお互いの子どもの教育と成長、お年寄りの福祉、それから障害のある住民を含めて、姉妹都市のことを理解するといいいでしょう。そうすれば、両町村の福祉の発展につながるでしょう。

1993年4月14日に盟約書が作られたことを記念して、世界平和のことも書かれていましたが、教育、日米文化、産業、経営を通じて、住民と住民同士の交流、まちづくり、姉妹都市の友好親善を目指してお互いにならなるとよいでしょう。姉妹都市交流というのは直接ホースヘッズ村の皆さんと接することで、うまくいくのではないかと思います。

## 寄贈ありがとうございます

- 福祉基金へ
  - 十万円 岡 忠一様(盛泉)
  - 十万円 菊池 藤一様(矢又)
  - 一万七千四百円 (有)益子建築・ゴルフコンペ様
  - 奨学基金へ
    - 十万円 岡 忠一様(盛泉)
    - 十万円 菊池 藤一様(矢又)
    - 十万円 戸部 正子様(盛泉)
    - 五万円 佐藤 フキ様(健武)
    - 五万円 荒井 智子様(健武)
    - 五万円 神岡 恵津子様(健武)
    - 五万円 小高 恵子様(和見)
    - 教育文化基金へ
      - 十万円 岡 忠一様(盛泉)
      - 十万円 菊池 藤一様(矢又)
      - 図書館へ
        - 五万円 松崎有美子様(馬頭)
        - 五万円 戸部 正子様(盛泉)
        - 五万円 佐藤 フキ様(健武)
        - 五万円 神岡 恵津子様(健武)
        - 五万円 小高 恵子様(和見)
        - 美術館へ
          - 五万円 荒井 智子様(健武)
          - 五万円 松崎有美子様(馬頭)
          - 馬頭西小へ
            - 一輪車三台 グランドゴルフ愛好会様
            - 小川幼稚園へ
              - DVD一台/ラジカセ二台
              - むつみ会(小川幼稚園保護者会)様
              - お手玉百五十個 河野カツ子様(小川)
              - 社会福祉協議会福祉振興基金へ
                - 五万円 小高 恵子様(和見)
                - 五万円 神岡 恵津子様(健武)
                - 社会福祉協議会へ
                  - 五万円 松崎有美子様(馬頭)
                  - 善意銀行へ
                    - 八千円 匿名(391回)

しめやかに  
戦没者・消防殉職者合同追悼式

戦没者・消防殉職者合同追悼式が4月27日、小川総合福祉センターあじさいホールで、遺族や来賓約200人が参列し、しめやかに行われました。

式典で川崎和郎町長は「戦後60余年が経過し、改めて尊い命を戦争に、あるいは消防業務に捧げられた御霊を遺族、関係機関の皆さまとともに偲び、住民の生活の安定と福祉の向上を目指し、ご恩に報いる決意です」と追悼の辞を述べました。

その後、議会議長や遺族代表、消防団長などの来賓が戦没者1、035柱、消防殉職者3名の追悼の碑に向かい、次々と献花しました。



南那須地区広域行政事務組合  
教育委員会が開庁式

地区の教育行政の中心的な役割を果たしてきた南那須地区広域行政事務組合の教育委員会が平成18年度で廃止されることとなり、3月28日、広域行政センター（大桶）で閉庁式が行われました。

同教育委員会は昭和49年4月に発足し、教育センター、視聴覚ライブラリーを設置し、地区教育行政の共同処理事務を開始。以来、32年間中核を担ってきました。

式典には地区教育関係者など70人が出席。藤田和夫委員長は「当組合教育委員会が計り知れない成果をあげ当初の目的が達成された。今後とも地区内の教育が発展されるよう祈念します」とあいさつ。その後、発足当時の足跡がスライド上映され、参加者は思いをはせていました。

小川児童館で

「かしわもちを作ろう」

子どもの日を前に、手作りのかしわもちを味わおうと4月29日、小川児童館で「かしわもちを作ろう」が行われ、子どもや保護者30人が出席しました。

子どもたちは職員からかしわもちの作り方の説明を受け、早速、上新粉にお湯を注いで耳たぶぐらいの硬さにこねました。せいろで蒸した後、すり鉢に入れ、棒で突き、手の中で丸め、薄く伸ばした後、中央にあんを入れ、柏の葉で包み、出来上がり。

子どもたちは硬い皮を力いっぱい突き、苦勞して作ったかしわもちを「しこしこして、買ったものよりおいしい」と満足の笑みを浮かべていました。



カタクリ山公園などで

春の花が次々と開花

1月下旬から4月にかけて、カタクリ山公園やふるさとの森公園、梅曾公園で春を彩るきれいな花が次々と開花し、訪れた人の目を楽しませていました。

三輪のカタクリ山公園では、ザゼンソウ、カタクリ、シヨウジョウバカマ、ニリンソウなどが開花し、4月1日をピークに延べ2万5千人が訪れ、にぎわいました。

また、町馬頭温泉保護開発協会では観光客に足を延ばしてもらおうと、宿泊料や入浴料、お土産品などが通常の20%引きの「とくとくキャンペーン」を実施していました。



小・中学校、幼稚園で入学式

3 中学校が4月9日、11小  
学校が10日、2幼稚園が11日、  
入学式や入園式がそれぞれ行  
われました。

式典で一人ひとりの名前が  
呼ばれると、真新しい制服に  
身を包んだ新入生や新入園児  
の緊張した声が会場に響き渡  
りました。新しい学校、幼稚  
園生活に早く慣れてたくさん  
友だちを作り、楽しい毎日  
してください。

なお、各小・中学校1年生  
の人数は次のとおりです。

- \* 馬頭小学校 56名
- \* 健武小学校 8名
- \* 和見小学校 6名
- \* 大内小学校 4名
- \* 谷川小学校 5名
- \* 武茂小学校 7名
- \* 大山田小学校 11名
- \* 馬頭西小学校 13名
- \* 小川小学校 38名
- \* 薬利小学校 8名
- \* 小川南小学校 14名
- \* 馬頭中学校 100名
- \* 馬頭東中学校 33名
- \* 小川中学校 66名

# 入学・入園 おめでとう



ひばり幼稚園



小川幼稚園



ひばり幼稚園



小川小学校



馬頭東中学校



馬頭中学校



馬頭東中学校



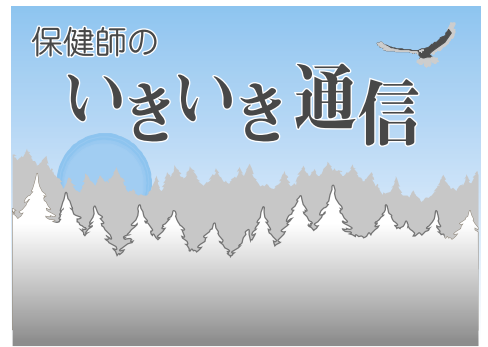
小川中学校



健武小学校



馬頭中学校



## ストレスはこうして防ぐ

うつ病や自立神経失調症など、心の病気にかかる人が急増しています。人間関係、仕事、お金、子育て・・・ストレスの原因に思い当たらない人は、まずいないのではないのでしょうか。

こんな状況の中では、いつ、誰が、心の病気にかかっても不思議ではありません。ストレスを感じたら、意識的に気分転換を図りましょう。気づいたときに、ちよつと実践するだけでいいのです。その積み重ねが、ストレスから守り、心の病気を防いでくれるのです。

### ストレス状態をチェック

次の①～⑩の中で思いあたる事がいくつあるか、チェックしてみよう。

- ① 疲れているのに眠れない
- ② 風邪をひきやすく、なかなか治らない
- ③ 午前中体がだるい
- ④ 根気がなくなつた
- ⑤ 性生活がおっくう
- ⑥ 近ごろ、酒や煙草の量が増えた
- ⑦ ささいなことで怒りっぽくなった
- ⑧ 頭が重い。とくに午前中がひどい
- ⑨ お腹がはる
- ⑩ 集中力が落ちて



### ● 3つ以上ある場合

ストレス状態であり、その日のうちに解消するように心がけましょう。

### ● 5つ以上ある場合

かなりストレスがたまっています。意識して十分な睡眠や休養をとるように努めましょう。

### ● 8つ以上ある場合

体や心、生活上に不調が出てきているはず。治療が必要です。受診してください。

### ストレスをためない生活

できるだけ日々のストレスは、その日のうちに解消してしまいましょう。

#### ★ 昼型生活に戻る

夜型生活の人は昼型の生活に改善し、スムーズに就眠できるようにしましょう。

#### ★ 1日3食きちんと摂る

バランスの良い食事を摂り肝臓の機能を高め、免疫力をつけましょう。

#### ★ 快適な環境を作る

好きな音楽を聴いたり、好みの絵を飾ったり、リラックスできる空間を工夫しましょう。

#### ★ 緊張をこま切れにする

仕事の途中で1～2時間に1回休憩をとり、休日はのんびり過ごしましょう。

#### ★ 遊びをうまく取り入れる

趣味、自然の中のハイキング、温泉なども効果的です。



### 和見小学校から



校門の脇のしだれ桜、大きないちじょうの木、空にそびえる3本のメタセコイアの木、ミズバショウの咲く自然観察池など豊かな自然に囲まれて、伸び伸びと30名の児童が生活しています。この時期は、満開のしだれ桜の下でお花見給食を楽しんでいます。

和見小学校は、1年と2年は単式学級、3・4年と5・6年は複式学級で、全校生は30名です。教育目標は「よく学び、仲良く遊ぶ、たくましい子！」ですが、そのとおり、みんなとっても仲良しで、いじめやけんかは全くなく、一所懸命何事にも取り組み、がんばっています。毎日、ノー

チャイムですが、児童集会、朝会、体力づくり、清掃、もちろん授業も、時間をしっかりと守って行動できます。また、小さな学校なので、全校で行う行事がたくさんあります。入学したばかりの1年生も清掃班で隅々まで掃除をしています。5月には全校歩く遠足、6月には県民の日活動、10月には音楽祭の全校合奏、11月には収穫祭と学習発表会を兼ねた和見っ子祭り、年間を通して体力づくりの中で行う全校リレー等、どの行事も一人ひとりが活躍し、全員で協力して成し遂げる喜びを味わっています。

地域の方々とも、交通安全教室、県民の日活動の「レッツゴー和見探検」運動会、和見っ子祭り等で、ご協力やご支援をいただき、ふれあいを深めています。

まだまだ、和見小学校の素敵なところはたくさんあります。今年度も、このような良さを十分に生かして、30名の児童が元気に明るく楽しく生活できるよう支援を行っていききたいと思います。



# 広報文芸

## 俳句

乳首をさぐる仔牛や風光る  
親の背をはるかに越えし卒業子  
野びる摘む指に光がからみけり  
子等集ふ春泥の靴脱ぎ捨てて  
のどかさや雲大翼を押し展げ  
国造の碑に解けぬ文字鳥帰る

矢又 星 幸子  
松野 鶴川 良子  
馬頭 大金 キヌ  
吉田 国安 薫  
小川 和泉すみを  
谷田 荒井 大作

## 短歌

頑なに口閉ざしむし男の子のごと椿の蕾やうやく開く  
子等守り女手一つに生き抜きし母の忌日に紅梅匂ふ  
小授鶏も恋の季節か山里にチョットコイとは粹な声する  
おねえちゃんにもうすぐなるとはしやぎつつ幼はたんぼの絮毛をとばす  
人も風もやさしき町に移り来て三十余年の歳月思ふ  
冬を越す度に小さくなる母を励まして今年の桜見にゆく

馬頭 佐藤 節子  
馬頭 五月女トミノ  
盛泉 岡 イチエ  
谷田 岡崎 甫子  
小川 吾妻 洋子  
小川 佐藤 孝子

## 川柳

仕事あることを感謝で送る日日  
身を捨てて生きた戦後を母言わず  
麦踏み小麦に教わる立ち直り  
ばあちゃんの胸でよければ貸してやる  
雨垂れが教えてくれた打開策  
園児バス降りて飛び込む母の胸

小砂 笹沼 季子  
馬頭 松原悠起夫  
北向田 小林やすこ  
谷田 岡崎 甫子  
薬利 大疇 克明  
大山田下郷 佐藤 有紀



# 新着図書

那珂川町 図書館

## 『西遊記 上巻』



平岩弓枝／著（毎日新聞社）  
「俺はなにがあってもお師匠様と天竺へ行きたいよー悩み、苦しみ、成長してゆく、師匠と弟子たち……。テレビでも話題を呼んだおなじみの物語を新解釈で描く平岩版『西遊記』。挿絵もお楽しみください。」

## 『未来のきみが待つ場所へ』

宮本延春／著（講談社）  
小中学校と卑劣ないじめを繰り返され成績はオール1の落ちこぼれ。家庭内暴力と貧困に苦しみ、死ぬことも考えた。絶望の淵からはい上がった「奇跡の教師」が伝える、生きる力を与えてくれる感動の記録です。



## 『月あかりのおはなし集』

アリンソン・アトリー／作（小学館）  
「おじいさんやおばあさんが子どもだったころ、ようせいやばけものは、わたしたちのすぐ近くにいたんですよ。」ソクッとふしぎなアトリーの魔法の世界がいまよみがえります。



- ◇ 『高松塚古墳は守れるか』 毛利和雄／著（日本放送出版協会）
- ◇ 『生きていくを見つめる医療』 中村桂子・山岸敦／著（講談社）
- ◇ 『わが人生の歌がたり』 五木寛之／著（角川書店）
- ◇ 『朝日のようにさわやかに』 恩田陸／著（新潮社）
- ◇ 『佑樹 家族がつづつた物語』 斎藤寿孝・斎藤しづ子／著（小学館）
- ◇ 『なぞなぞゆうれい船』 石崎洋司／作（講談社）
- ◇ 『わにの二にくんのゆめ』 角野栄子／作（クレヨンハウス）
- ◇ 『ごびらっふの独白』 いちかわなつこ／え（ほるぷ出版）
- ◇ 『川の王さま オオサンショウウオ』 広島市安佐動物公園／編（新日本出版社）

## 第3回町民登山参加者募集

ヒメサユリの咲く登山道を  
歩いてみませんか！

日時 6月24日（日）

荒天時7月1日（日）に延期

出発時間 午前4時

集合場所 総合体育館

コース 福島県只見町浅草岳

参加人員 25名

（定員になり次第締切ります）

参加費 3,000円

申し込み・問い合わせ

6月8日（金）までに総合体育館へ

☎0287-92-5611

## とちぎリハビリテーションセンター 身体障害者巡回診査更生相談

日時 6月21日（木）

午後2時30分～午後4時

会場 馬頭健康管理センター

診察科目 肢体障害（整形外科）

聴覚障害（耳鼻科）

※事前に予約申し込みが必要です。

定員になり次第締め切ります。

問い合わせ・予約申し込み

健康福祉課社会福祉係

☎0287-92-1119

支所健康福祉課社会福祉係

☎0287-96-2115

## 商業統計調査にご協力を！

6月1日、商業統計調査が全国一斉に行われます。全国の卸売業、小売業を営むすべての事業所が調査の対象です。

この調査は商業の実態を明らかにし、商業の振興、中心市街地の活性化など流通産業施策のための基礎資料となるものです。5月下旬から調査員が各事業所に伺います。提出された調査票を統計上の目的以外に使用することはありません。皆さまのご協力をお願いします。

経済産業省・栃木県・那珂川町

## 受講者募集 ゆかた着付教室（無料）

今年の夏は、ゆかたを着て涼しい気分を楽しんでみませんか。

次の日程で着付教室を開催します。

期日 5月26日（土）

6月19日（火）、26日（火）

7月14日（土）、21日（土）

（全5回）

時間 午後7時～午後9時

場所 小川公民館和室

定員 20名程度

準備する物 ゆかた、腰ひも、半巾帯

伊達締め（貸与あり）

指導者 きもの教育協会講師

申込期限 5月25日（金）まで

申し込み 宮崎登志子

☎0287-96-2331

## （財）栃木県育英会奨学生募集

（財）栃木県育英会では平成19年4月に高等学校（特別支援学校の高等部を含む）または修業年限2年以上の専修学校高等課程の第1学年から第3学年に在学している人を対象に奨学生を募集します。

募集期間 5月21日～6月22日

貸与月額 国公立18,000円

私立 30,000円

願書等配布先 5月中旬から県内高等学校等、市町教育委員会、県教育事務所、県民センター、県民相談室で配布します。

問い合わせ （財）栃木県育英会事務局 ☎028-623-3459

ホームページURL

<http://www16.ocn.ne.jp/~tochiiku/>

お願い 栃木県育英会では奨学金の貸付原資となる善意の寄付金を募集しています。1人でも多くの方にご支援いただきたくお願いします。



## 栃木県次世代人材づくり事業 研修参加者募集

～新しい自分に会いに行こう！～

栃木県次世代人材づくり事業実施委員会では国際的視野を持ち、人間性豊かで地域に貢献する青年リーダー及び地域活動の推進役となる女性リーダーの育成を目指し、研修参加者を募集します。

研修期間 8月～平成20年2月

分野別研修（海外研修）日程

11月26日～12月1日（6日間）

行き先：中華人民共和国

（浙江省・上海市方面）

※この他、一連の研修にも参加

募集人員

青年リーダー育成部門 40名

女性リーダー育成部門 10名

募集期間 5月31日（木）まで

参加費 129,000円以内

※国内交通費等別途個人負担

問い合わせ 栃木県次世代人材づくり事業実施委員会

☎028-623-3074/3075

## 守りましょう。電波のルール

総務省では6月1日から10日までを「電波利用保護旬間」として、電波を正しく利用していただくための周知・啓発活動及び不法無線局の取り締まりを強化しています。

テレビやラジオ放送、携帯電話の身近なものから警察・消防・防災行政無線など人命に関わる電波の利用を保護し、安全で豊かな社会のために電波はルールを守り、正しく使きましょう。

不法無線局による混信・妨害

☎03-6238-1939

テレビ・ラジオの受信障害

☎03-6238-1945

放送相談（地上デジタル放送）

☎03-6238-1944



## 職業講座「建設科」受講生募集

内容 jw\_cadのwindows版（パソコンでの図面作成ソフト）の応用操作の習得

期日 6月20日・27日、7月4日・11日・18日・25日（計6回）

時間 午後6時30分～午後9時

場所 大田原地域職業訓練センター

定員 20名（定員になり次第締め切ります）

教材費 6,000円

講師 鳥田正彦先生

受付期間 5月10日～25日

問い合わせ 大田原地域職業訓練センター ☎0287-23-4500

## 労働保険（年度更新）の申告・納付期限は5月21日です。

概算・確定保険料の申告、納付は栃木労働保険徴収室・労働基準監督署において受け付けていますが、最寄りの日本銀行歳入代理店や郵便局等でも取り扱っています。

申告の手続きは申告書と納付書を切り離さないで、保険料を添えて窓口へ提出してください。

なお、労働保険料申告等の事務を社会保険労務士や労働保険事務組合に委託する方法もあります。

詳しくは、栃木労働局労働保険徴収室（☎028-634-9113）・労働基準監督署または公共職業安定所にお尋ねください。

## 自衛官 7・8月入隊者募集

自衛隊では平成19年度7・8月入隊者の募集を行ってま

### ◇採用試験日

6月23日、7月14日、8月4日の3日間のうち、いずれか1日

試験会場は宇都宮市です。

### ◇応募資格・応募方法

18歳以上27歳未満の男性の方。細

部および応募方法については、下記までご連絡ください。

自衛隊大田原地域事務所

☎0287-22-2940

## 自衛官募集HP



## なす風土記の丘資料館特別展「那須官衙遺跡とその周辺」

那須官衙遺跡周辺は梅曾大塚古墳、浄法寺廃寺など古墳時代から奈良・平安時代までの歴史が連綿と続く、那須地方にとって重要な地といえます。そこで今回の特別展では、周辺の遺跡と合わせて、これまでの那須官衙遺跡の発掘調査成果について改めて紹介します。

期日 6月24日（日）まで

開催場所 なす風土記の丘資料館湯津上館

問い合わせ なす風土記の丘資料館小川館 ☎0287-96-3366

## 広報紙等の送付は有料になりました

広報「なかがわ」の郵送希望者（行政区に属していない世帯）については、平成19年3月まで無料で送付していました。

行政区から脱区する世帯が増加し、自治活動が困難になってきている集落があるのが現状です。

そこで、自治会への加入促進と送料の経費節減のため、4月から広報紙等の送付が有料となりました。

なお、広報「なかがわ」は那珂川町ホームページからダウンロードできるほか、下記の公共施設に配置してあります。

### 那珂川町ホームページ

<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp>

### 広報紙等配置施設

本庁住民生活課・本庁企画財政課・小川支所住民生活課・馬頭総合福祉

センター・小川総合福祉センター・馬頭健康管理センター・小川健康管理センター・CTB放送センター・山村開発センター・小川公民館・総合体育館・馬頭図書館・小川図書館

問い合わせ 企画財政課広報広聴係

☎0287-92-1114

## 「郷土の書家と書作展」出品依頼

郷土資料館では、物故された郷土の書道家の遺作展を企画しています。書軸・扁額・色紙・その他、出品のご協力をいただける方のご連絡をお待ちしています。

展示期間 6月1日～30日

展示場所 馬頭郷土資料館

連絡先 教育委員会生涯学習課

☎0287-92-2897

馬頭郷土資料館

☎0287-92-1103

## 栃木県政世論調査にご協力を

対象 県内に在住する20歳以上の方から2,000名を無作為抽出

期間 5月18日（金）～6月8日（金）

実施方法 調査票を郵送します。

（秘密は厳守します。是非ご協力ください。）

問い合わせ 栃木県広報課

☎028-623-2158

## 宇都宮東社会保険事務所 年金相談のご案内

### 第2月曜日の受付時間の延長

6月11日、7月9日、8月13日  
午後7時まで受付

### 第2土曜日の年金相談

6月9日、7月14日、8月18日  
午前9時30分から午後4時まで受付  
電話での年金相談は「ねんきんダイヤル」へ

☎0570-05-1165（年金請求など）

☎0570-07-1165（年金を受けている方）

### 南那須地区広域行政事務組合立 那須南病院職員募集案内

平成19年7月1日付採用職員を募集します。

**看護師、准看護師** 3名

**応募資格等** 看護師または准看護師の免許を既に取得されている方

**臨床工学技士** 1名

**社会福祉士** 1名

**応募資格等** 昭和47年4月2日以降に生まれた方で当該免許を既に取得されている方

**看護助手** 2名

**応募資格等** 昭和47年4月2日以降に生まれた方でホームヘルパー3級以上の資格を既に取得されている方

**応募方法《提出方法等》**

①履歴書（市販されている用紙を用いて下さい）

②免許証の写し

③返信用封筒（80円切手を貼付し、返信先を明記して下さい）

**応募先** 南那須地区広域行政事務組合立那須南病院「総務課」

《〒321-0621 栃木県那須烏山市中央3丁目2番13号》

**応募期間** 5月19日～28日

※郵送の場合は5月28日の消印有効

**採用試験の方法** 作文及び面接試験

**問い合わせ** 南那須地区広域行政事務組合立那須南病院「総務課」

☎0287-84-3911（代）

ホームページアドレス

http://www.nasuminami-hosp.karasuyama.tochigi.jp

### 自治総合センター「コミュニティ 助成事業」のご案内

**事業目的** コミュニティ助成事業は、（財）自治総合センターが宝くじ普及広報事業費を財源に、地域の健全な発展を図るためコミュニティ活動に対して助成するものです。前年度は梅曾地区公民館が宝くじの助成金（コミュニティセンター助成事

業）で整備されました。

#### 事業内容

①一般コミュニティ助成事業

住民のコミュニティ活動に必要な施設や設備の整備に関する事業

②緑化推進コミュニティ助成事業

広場、公園などのコミュニティ施設の整備や植樹・植栽などを行う事業

③自主防災組織育成助成事業

自主防災組織が行う災害の被害防止活動および軽減活動ための事業

④コミュニティセンター助成事業

コミュニティ活動を積極的に推進するための建設（地区公民館等）整備を行う事業

※新築事業のみ。増築、改築、修繕などは対象となりません。

⑤青少年健全育成助成事業

主に小・中学生が参加するイベント等のソフト事業

**問い合わせ** 生涯学習課生涯学習係  
☎0287-92-2897

### 『南那須養護学校運動会』のご案内

栃木県立南那須養護学校では、障がい児教育への理解と認識を深めていただくため、学校見学会の一環として運動会を行います。

**日時** 5月19日（土）

午前9時50分～午後2時

※雨天の場合は、5月20日に順延

**場所** 栃木県立南那須養護学校（那須烏山市藤田1181-152）

※見学を希望される方は、事前に学校にお申し込みください。

**問い合わせ** 栃木県立南那須養護学校  
☎0287-88-7571

### 南那須地区障害者相談支援 センター移転のお知らせ

これまで烏山健康福祉センター内に事務所を設置しておりましたが、4月より下記の住所に移転となりました。なお、電話番号等は変更あり

ません。お気軽にご相談ください。

**住所** 那須烏山市旭1丁目18-8

☎0287-80-1020

Fax 0287-80-1027

#### 利用時間

窓口は午前8時30分～午後5時

電話による相談は24時間受付

**問い合わせ** 健康福祉課社会福祉係

☎0287-92-1119 支所健康福祉課

社会福祉係 ☎0287-96-2115

### 栃木県障害者スポーツ大会 参加選手募集

**期日** 9月30日（日）

**会場** 栃木県総合運動公園、栃木県体育館プール館ほか

**競技種目** 陸上競技、卓球、アーチェリー、フライングディスク、水泳ほか

**参加資格** 次のすべてに該当する方  
①4月1日現在で12歳以上の身体障害者または知的障害者

②栃木県内に居住地を有する方

③身体障害者の方は、身体障害者手帳を所持すること

**申込期間** 5月18日～6月8日

**問い合わせ** 健康福祉課社会福祉係

☎0287-92-1119 支所健康福祉課

社会福祉係 ☎0287-96-2115

### 馬頭広重美術館からのお知らせ

**5月18日は「国際博物館の日」**

毎年5月18日は「国際博物館の日」。全国の博物館・美術館でさまざまなイベントが行われています。当館では、来館者全員に当館オリジナルポストカードをプレゼント。この機会に、ぜひご来館ください。

**5月20日は「家庭の日」**

毎月第3日曜日は「家庭の日」。中学生以下のお子様を含むご家族は、観覧料が無料となります。

**問い合わせ** 馬頭広重美術館

☎0287-92-1199



## 環境社会検定試験(eco検定)のご案内

### eco検定とは？

環境に対する幅広い知識を持ち、社会の中で率先して環境問題に取り組む「人づくり」、そして環境と経済を両立させた「持続可能な社会」を目指すのが「環境社会検定試験(eco検定)」です。

大田原商工会議所では、平成19年度よりeco検定試験を開始します。

### 第2回eco検定

試験日 7月15日午後1時30分

申込登録期間 5月1日～6月1日

### 第3回eco検定

試験日 12月16日午後1時30分

申込登録期間 10月2日～11月2日

検定料 5,250円

試験会場 大田原市内

申し込み 東京商工会議所検定センターへ☎03-3989-0777またはインターネット<http://www.kentei.org/>で登録後、払込取扱票(申込書)が郵送されるのをお待ちください。

### 試験についての問い合わせ

東京商工会議所検定センター

☎03-3989-0777

## 「女性教育指導者研修」受講生募集

研修日 6月～9月中の計8日間

対象 女性団体の指導的立場にある方、または女性学級やその他の学習グループにおける指導的立場の方

内容 講義・演習・グループ研究等をとおして、女性の視点を活かした豊かな地域づくり、女性を中心とした自主的団体活動と男女共同参画社会の在り方について学びます。

申し込み 町教育委員会生涯学習課(山村開発センター内)

☎0287-92-2897

申し込み期限 5月23日(水)

問い合わせ 栃木県総合教育センター生涯学習部☎028-665-7206

※開催要項は町生涯学習課にもあります。

## とちぎテレビでCTBの「ニュースポケット」の映像が放送されます

とちぎテレビ「イブニング6」の毎週水曜日6時30分から県内のケーブルテレビの情報をお届けする番組でCTBの「ニュースポケット」で放送したイベントやお祭りなどを紹介します。

放送は、毎月第4水曜日となりますので、ご覧下さい。

## 栃木県社会保険労務士会からのお知らせ

### 無料なんでも相談会

個別労使紛争(リストラなど)、労働保険(労災・雇用)、社会保険(年金・諸手続)などに関する事業主・労働者への相談会を開催します。

日時 毎月第3水曜日

午前10時～午後4時

場所 栃木県社会保険労務士会館  
宇都宮市鶴田町3492-46

問い合わせ ☎028-647-2028

※ご相談がある場合は、相談会開催日の2日前までにご連絡ください。

### アスベスト労働災害に関する電話相談

「石綿ばく露作業」従事者のアスベスト(石綿)による健康被害に対する電話相談を実施します。

時間 午前9時～午後4時(土・日・祝日を除く)

問い合わせ アスベスト労働災害対策室(栃木県社会保険労務士会館内)☎028-647-2028

## 電話加入(利用)権公売

矢板県税事務所では、県税の滞納により差し押さえた電話加入(利用)権の公売を行います。

日時 5月23日(水)午後1時30分(10分前にお集まりください)

場所 栃木県庁塩谷庁舎101会議室  
持参物 印鑑、買受代金(代理人の場合には委任状が必要です)

問い合わせ 矢板県税事務所収税課  
☎0287-43-2171

## コンビニで自動車税の納税ができるようになりました

平成19年度の自動車税が、コンビニエンスストアで納付することができるようになりました。バーコードが印刷されている納税通知書であれば、土日や祝日でも、コンビニエンスストアで自動車税を納めることができます。納付できるコンビニエンスストアについては、自動車税の納税通知書をご覧ください。自動車税の納期限は5月31日です。納期内に納めましょう。

問い合わせ 自動車税事務所☎028-658-5521、矢板県税事務所収税課☎0287-43-2171

## 「とちぎ女性政策塾」受講者募集

主催 (財)とちぎ男女共同参画財団  
研修日 7月7日、7月28日、9月1日、9月15日、10月6日、10月27日、11月17日、12月1日の計8日間(いずれも土曜日)

会場 パルティとちぎ男女共同参画センター

定員 20名

対象 地方行政に参画する意欲のある女性

内容 講義及びグループワーク

問い合わせ パルティとちぎ男女共同参画センター☎028-665-7706

申込締切り 6月9日(土)必着

## 5月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男 9,980人(-23)

女 10,019人(-17)

計 19,999人(-40)

世帯数 5,977(+14)

( )内は前月との比較



新緑が美しいさわやかな季節になりました。お友達を誘って遊びに来てください。

### たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 5月16日(水) 午前10:30~
  - ・ 6月6日(水) 午前10:30~
- 小さなお子さまのためのおはなし会です。親子でご一緒にお越しください。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

### 高校生ボランティアのおはなし会

- ・ 6月2日(土) 午前10:30~
- 紙しばいや楽しいおはなしがいっぱい。おはなしのあとは、たのしい工作教室があります。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ

### 婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 6月9日(土) 午後2:00~
- おはなしじょうずなボランティアさんが、昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ

### 読書会

- ・ 6月13日(水) 午後1:30~
- テキスト「声に出して読みたい日本語」  
齋藤 孝/著
- 和やかな雰囲気です。興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室



#### 今月の表紙

健武小学校では4月10日、入学式が行われました。お兄さんやお姉さんを手を引かれ、緊張した面持ちで入場して来た8名の新入生。式典では、担任の先生から名前を呼ばれると、元気に返事をしていました。

### ★なかよしひろば

- ・ 5月17日(木) 午前10:00~
- 今年度はじめてのなかよしひろばです。小さいお子さんと保護者の皆さん、一緒に楽しく過ごしましょう。初めての方大歓迎! 気軽に参加してください。
- ・ 参加申し込み 5月13日(日) まで
  - ・ 参加費 50円(おやつ代)

### ★映画会

- ・ 5月19日(土) 第1回 午前10:00~
  - 第2回 午後1:30~
- ・ 内容 ディズニー映画「ディモンとブンバァ」  
ゆかいで楽しいお話です。ぜひ見に来てください。

### ★生け花教室

- ・ 5月26日(土) 午後1:30~
- 家の玄関やお部屋などにステキなお花をかざりませんか?
- ・ 講師 森嶋恵美子先生
  - ・ 参加申し込み 5月23日(水) まで
  - ・ 花代 700円

### ★なかよしひろば

- ・ 6月1日(金) 午前10:00~
- しゃぼんだまあそびをしよう。
- ・ 参加申し込み 5月30日(水) まで
  - ・ 参加費 50円(おやつ代)

### ★遠足

- ・ 6月10日(日) 午前9:00~午後3:00
- ・ 場所 栃木県子ども総合科学館(宇都宮市)
- ・ 参加費 無料
  - ・ 参加申し込み受付 5月19日(土)~6月5日(火)
  - ・ 先着 30名 ※申し込み用紙が児童館にあります。

「児童館」  
5月16日~6月15日  
のお休み

開館時間 午前9時~午後5時  
☎0287-96-3109

| 日  | 月  | 火  | 水    | 木  | 金   | 土  |
|----|----|----|------|----|-----|----|
|    |    |    | 5/16 | 17 | 18  | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23   | 24 | 25  | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30   | 31 | 6/1 | 2  |
| 3  | 4  | 5  | 6    | 7  | 8   | 9  |
| 10 | 11 | 12 | 13   | 14 | 15  |    |



# 那須郡内の鉄生産

現代の私たちの生活にはかかすことができない「鉄」。今日では貴重な資源として、さまざまな所で利用されています。鉄は旧漢字で「鐵」と書き、中国では金属のなかの「王」として、最も有益なものでした。では、古代においての「鉄」そして「鉄生産」はどのようなものだったのでしょうか。

鉄は、縄文時代の終わりごろ（今から約3,000年前）に大陸から伝えられました。古墳時代になると、鉄刀や鉄斧などが古墳に埋葬されており、那珂川町内の古墳からも多くの鉄製品が出土しています。

しかし、これらの鉄製品は一般の人々のものではなく、豪族の「権威」を示すものでした。その後、七世紀後半になると製鉄の技術が広がり、盛んに製鉄が行われるようになりました。

鉄は、砂鉄や鉄鉱石を原料として、製錬（原料から金属を取り出す作業）や精錬（原料から不純物を取り除く作業）を行い、鍛冶や鑄造によって鉄製品に仕

上げていきます。このときに「鉄滓」と呼ばれる不純物が出ます。

これまでの調査の結果、小川地区では奈良・平安時代の製鉄関連遺跡が7カ所、そして平安時代の鍛冶工房跡が1カ所みつかっています。また、三輪遺跡からは、古墳時代中期の土師器高坏を轡（製鉄を行う炉の送風設備）の羽口（送風設備の風が吹き出す部分）として再利用したものが出土しています。

古代那須の中心である那須官衙遺跡からも鉄釘や鉄先、鉄鎌などの鉄製品が出土しています。また、遺跡内からは鉄滓もまとまって出土しており、那須官衙の中でも鉄の生産が行われていたと考えられます。常陸国では、東北の蝦夷政策の一環として、大規模に鉄生産を行っていた事例も見られることから、那須でも那須官衙遺跡を中心とした那珂川町内で、東北政策を意識した鉄生産が行われていた可能性もあり

ます。

今から約1,200年前の平安時代になると、一般の集落からも鉄製品が出土することから、人々の間でも鉄が使われるようになっていったようです。このころの史料として『續日本後紀』に、「843年に那須郡司であった丈部益野が、下野国司から開田と2,000人の人口増加を評価され、仮に外従五位下を叙せられた」とあります。ここからは鉄の生産が広まり、鉄製品での開田が盛んに行われ、那須郡が繁栄していったことがうかがえます。

現在湯津上館で開催中の特別展では、那須官衙遺跡で出土した鉄製品や那珂川町内から出土した轡の羽口を展示し、実際に鉄滓に触れることもできます。この機会に「古代の鉄」について考えてみてはいかがでしょうか。

（なす風土記の丘資料館 学芸員 金子智美）



## うぶいえ

## おくやみ

| (氏名)   | (父母の名) | (住所) | (氏名)   | (年齢) | (住所)  |
|--------|--------|------|--------|------|-------|
| 山田 永   | 佳代子    | 馬頭   | 星 智    | (75) | 馬頭    |
| 岡 大夢   | 優 勲    | 馬頭   | 金子千枝子  | (59) | 馬頭    |
| 石井 惺来  | 隆二     | 馬頭   | 野口 藤吉  | (98) | 馬頭    |
| 菊池 菜那  | 尚美     | 馬頭   | 吉成 節   | (88) | 馬頭    |
| 荒卷 勇斗  | 亜由美    | 馬頭   | 伊藤 克己  | (63) | 馬頭    |
| 谷田 歩乃歌 | 千 毅    | 健武   | 佐藤 サキ  | (92) | 馬頭    |
| 高野 桜子  | 祐治     | 小口   | 岡山 セキ  | (85) | 馬頭    |
| 柘井 香音  | 孝明     | 久那瀬  | 中山 イト  | (83) | 馬頭    |
| 高橋 駿太  | 郁夫     | 大那地  | 荒井 イチ  | (84) | 健武    |
| 船山 桜菜  | 辰也     | 小砂   | 薄井 ハナ  | (80) | 健武    |
| 石田 絢香  | 勝典     | 小川   | 薄井 庄吉  | (80) | 健武    |
| 結城 翔太郎 | 靖宏     | 小川   | 菊池 アキ  | (95) | 矢又    |
| 堀江 さくら | 健次     | 小川   | 菊池 賢一  | (67) | 矢又    |
| 小池 葵   | 里志     | 小川   | 岡崎 チヨ  | (85) | 小口    |
| 盛田 望愛  | 孝昭     | 谷田   | 佐藤 和子  | (87) | 小口    |
| 藤澤 ひな  | 孝生     | 三輪   | 岸 信雄   | (80) | 久那瀬   |
|        | 美香     |      | 駒場 重男  | (89) | 久那瀬   |
|        |        |      | 吹場 之男  | (85) | 松野    |
|        |        |      | 岡本 功   | (49) | 富山    |
|        |        |      | 大久保 テツ | (90) | 大内    |
|        |        |      | 大森 タネ  | (79) | 大那地   |
|        |        |      | 星 克    | (83) | 大山田下郷 |
|        |        |      | 高野 好敏  | (82) | 大山田下郷 |
|        |        |      | 大金 ヒテ  | (99) | 小砂    |
|        |        |      | 星 馨    | (73) | 小砂    |
|        |        |      | 秋元 久三  | (74) | 小川    |
|        |        |      | 菊池 敏夫  | (56) | 小川    |
|        |        |      | 佐藤 ミヨ  | (85) | 小川    |
|        |        |      | 奈良 和代  | (67) | 谷田    |
|        |        |      | 山澤 スイノ | (91) | 白久    |
|        |        |      | 関根 三枝子 | (76) | 白久    |

※掲載は希望者のみです。

(敬称略)



第20回

春季特別展

「棟方志功 — 『板画』への挑戦」

棟方志功が求めたのは、白と黒の面が織りなす美。

白は黒を活かし、黒は白を活かす。平面性の高い木版画でこそ引き立つ世界。

「華狩頌」という題名で知られる本作は、東西南北の空に矢を放つというアイヌのお祭りと高句麗古墳の壁画からヒントを得て制作されたもの。

一見、狩猟図のように見えますが、よく見ると、馬に乗った3人は武器を持っていません。弓矢を持ってかまえる“ポーズ”をとっているだけです。その周りには犬、花や貝などが散りばめられており、白黒の画面ながら華やかな印象を与える作品です。

この作品について彼は「けものを狩るには、弓とが鉄砲とかを使うけれども、花だと、心で花を狩る。きれいな心の世界で美を射止めること、人間でも何でも同じでしょうが、心を射止める仕事、そういうものをいいなあと思ひ、弓を持たせない、鉄砲を持たせない、心で花を狩るという構図で仕事をした」といっています。

美を狩って観る人の心を射止める。これはまさしく、志功の「画家」という仕事に



棟方志功「御華狩頌乾坤妙韻板画柵」栃木県立美術館所蔵  
1954（昭和29）年制作 1955（昭和30）年摺

ほかなりません。そしてその仕事は確かに成功を収めているのです。本作は高い評価を受け、海外でも多く収蔵されています。志功の美は世界の心を射止めたといっているでしょう。

ちなみに今回の展示品〔～6月3日（日）まで展示中〕では、緑と紫に彩られた、志功の手になる題箋がつけられています。この題箋も、華やかさを増す要素となっています。志功は表装にもこだわりを持っていたといえますから、おそらく本作の表装も彼の指示によるものだったでしょう。

実は独特な表装も展覧会の隠れた見所のひとつなのです。

那珂川町馬頭広重美術館 学芸員 津田卓子

ばとうの観光写真  
コンテスト受賞作品

ミニギャラリー  
作品募集!

あなたの作品をここに展示してみませんか?

絵画、写真、絵手紙などの作品をお待ちしております。  
申し込み・問い合わせ：企画財政課 ☎0287-92-1114

谷川の里は花さかり  
菊池幸夫さん（谷川）



ミニ  
ギャラリー



風に吹かすのぼり